

簡易型XCTD観測装置の開発と海洋モニタリングにおける今後の活用法

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2022-07-21 キーワード (Ja): キーワード (En): XCTD observation; XCTD converter; XCTD ocean monitoring 作成者: 清水, 勇吾, 渡慶次, 力, 久野, 正博, 瀬藤, 聡, 亀田, 卓彦, 伊藤, 大樹, 谷澤, 一宏 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57348/00000028

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



簡易型XCTD観測装置の開発と海洋モニタリング における今後の活用法

清水勇吾・渡慶次力・久野正博・瀬藤 聡・亀田卓彦・
伊藤大樹・谷澤一宏

海の水温と塩分は、一般的な調査船に標準装備されているCTDと呼ばれるセンサーを海中に降ろして測定される。我が国周辺域の観測体制を補強するため、荒天時においても短時間で観測可能な expendable CTD (XCTD) を利用して、調査船以外の船で専門家以外の人々が観測できるように、簡易型XCTD観測装置を開発した。従来別々だったパソコンとコンバーターを一体化させ、操作を簡略化し、持ち運び可能な電池式とした。本稿では、XCTD観測の普及を通じて、観測体制の補強と水産業への貢献を目指すため、簡易型XCTD観測装置の開発内容や試験結果、観測精度を報告し、将来の展望を述べる。